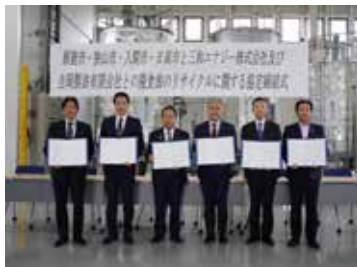




市の動向を、タイムリーに掲載します

## ● 廃食油をリサイクルし、エネルギーの地産地消を推進

10月10日(木)、狭山市・飯能市・入間市・日高市と三和エネルギー株式会社、吉岡製油有限会社は「廃食油のリサイクルに関する協定」を締結しました。



給食センターなどから排出された廃食油を吉岡製油が回収し、三和エネルギーでバイオディーゼル燃料に精製。その後、重機などの燃料として公共機関で使用します。これにより、地産地消による循環型社会の形成に取り組み、カーボンニュートラルやサーキュラエコノミー(資源を循環させ、廃棄物を出さない経済システム)の推進を目指します。

今後、バイオディーゼル燃料の利用を増やしていくとともに、事業者や家庭から出る廃食油の活用についても研究していきます。

問合せ 資源循環推進課へ ☎2937-6943

## ● こども宇宙プロジェクトのモザイクアートを市内公立小・中学校で展示

市制施行70周年記念事業として実施している「ともに未来へ 狭山市×こども宇宙プロジェクト」にて、各小・中学校で撮影した集合写真などを使用したモザイクアートが完成しました。今後、3月までに各校へ巡回展示を行います。



また、12月にはアートの縮小版を載せたロケットが打ち上げられ、約1カ月間国際宇宙ステーション (ISS) に滞在して地球を周回します。

問合せ 企画課へ ☎2935-4627

## ● 姉妹・友好交流都市の代表団を市内各所でお出迎え

10月19日(土)の市制施行70周年記念式典に際して、狭山市の姉妹都市である統営市とワージントン市の市長や友好交流都市である新潟県津南町の町長をはじめとした代表団の招へい事業を実施しました。



代表団は式典に参加した他、市内での文化体験などを通して友好を深めました。

問合せ 自治文化課へ ☎2937-5749



題字・絵 池原 昭治氏

### 市長の主な動き

○10/9・23…定例庁議 ○10/11…市と自治会連合会幹事との懇談会 ○10/18…ワージントン市一行表敬訪問、統営市一行表敬訪問 ○10/19…市制施行70周年記念式典、ファミリーシティ・ウェルカム・レセプション ○10/20…第44回商工祭 ○10/21…入間基地への要望活動 ○10/26～…市民文化祭

### 記念品に込めた思い

「<sup>ともあ</sup>朋有り <sup>えんぼう</sup>遠方より来る <sup>きた</sup>亦た <sup>ま</sup>楽しからずや」と論語にあるとおり、友人がわざわざ会いに来てくれることは人生において大きな喜びを与えてくれます。先月開催した市制施行70周年記念式典に姉妹都市である統営市とワージントン市の市長さんなどがお祝いに来てくださいました。統営市は1973年、旧忠武市<sup>ちゅんむ</sup>の時代から、ワージントン市は1999年から、それぞれ姉妹都市として交流が続いています。両市長さんとは最近の出来事や訪問した際の思い出話などで話が弾む一方、元旦に発生した能登半

島地震について非常にご心配をいただきました。

公式訪問の際には記念品の交換として、いつもは狭山市オリジナルのものをお渡ししてきましたが、今回は悩みました。結果として選んだのは能登半島地震の被災地である石川県由来の「加賀八幡起き上がり」という郷土玩具。お互いのこどもたちの成長と幸せを祈り、そして、私たち日本人は災害に決して負けずに何度でも起き上がるという意味を込めました。多くの市民の皆さんがつないでくださった絆をこれからも大切にしていきたいと思います。

狭山市長 小谷野 剛